

施策	施 策 名
553	みえ歴史街道構想の推進

地域の人びとが住むことに誇りと愛着を持ち、県内外の人びとの交流が活発になるよう、歴史街道を活用して魅力ある地域づくりを進めます。

歴史街道構想を強力に推進するために開催したみえ歴史街道フェスタは、広域的に一体感のある地域づくりを進める契機となりました。構想に基づきさまざまな事業を総合的に展開するため、生活創造圏で市町村と住民が一体となり、それぞれの地域特性を生かした推進計画の策定に取りかかりました。構想を推進するための具体的な事業等に際しての参考資料とするため、サイン整備のガイドラインの作成や歴史民話・伝承の資料収集を行いました。

平成 12 年度においては、生活創造圏で推進計画を策定するほか、鈴鹿・亀山圏域において生活創造圏ビジョンに沿った取組みである地域の歴史に詳しい人等（博人）のネットワークづくりを支援します。

主な事業

- 1 歴史街道ワーキング事業 (予算額 12,816(12,816)千円)
【(101)みえ歴史街道構想推進事業】〔生活部〕
住民等地域が主体となって、歴史街道構想の実現を図るため、街道構想の推進計画を各生活創造圏で策定していきます。
- 2 歴史街道基本プロジェクト推進事業 (予算額 8,618(8,618)千円)
【(101)みえ歴史街道構想推進事業】〔生活部〕
歴史街道ホームページを充実するとともに、県内 12 街道のウォーキングマップを作成します。
- 3 (新)博人館整備事業 (予算額 1,557(1,557)千円)
【(201)歴史街道の保存と継承】〔生活部〕
鈴鹿・亀山生活創造圏で行われる地域の歴史に詳しい人や様々な技術・知識を持った人（博人）のネットワークづくりを支援します。

《関連する施策名》

- 1 3 1 人と地域を支える文化の振興
- 1 3 2 文化的資産の継承と活用
- 4 2 3 集客交流産業の振興
- 5 1 2 県境を越えた交流・連携の推進